学校経営管理全体計画

令和７（2025）年度
栗東市立栗東中学校

要求事項
- ○教育関係法規
- ○学習指導要領
- ○国・県・市の教育振興計画、教育指針
- ○機関が求める取組

教育目標
心豊かで　たくましく　しなやかに
生きる力をつける

保護者・地域の願い
- ○安心して楽しく通える学校にしてほしい。
- ○思いやりと感謝の心確かな学力、社会規範を身につけてほしい。

教育スローガン
仲間力でつながる

めざす生徒像
- ○自立（律）心を鍛え、将来を切り拓くことができる子ども
- ○深く考え、自分の思いを表現できる子ども
- ○自他共に尊重し合える子ども

本校の強み
- ○明るく活動的で、行事に熱心に取り組める生徒
- ○「栗中サポーター」「ブースターズクラブの学校支援
- ○学校運営協議会、コミュニティースクールを中心とした地域連携
- ○学校部活動の地域展開
- ○特別活動・話し合いの取組
- ○経験から築いてきたセーフティネットとしての生徒指導・生徒支援・特別支援の仕組み

本校の課題
- ○養育環境や発達上の特性等から、本来の力が発揮できなかったり、仲間とうまくつながれなかったりして、学校不適応に陥る一定数の生徒
- ○家庭学習や継続した積み上げの不足、学習習慣の未定着による学力の課題。
- ○安心して子育てに取り組めない一定数の家庭への支援

重点取組	具体的な手だて
Ⅰ一人ひとりを大切にする人権同和教育の推進	○人権学習を通じて系統的に学ばせるとともに、一人ひとりの人権を大切にした教育活動を実践
Ⅱ自治的能力の育成を目指す特別活動の推進	○特別活動や教科での話し合い活動を充実させ、集団で高め合える力を育成
Ⅲ学習習慣を身につけ、主体的に学ぶ力の育成	○栗東中学校区「子育て教育 Next」の共通実践
Ⅳ発達支持的・困難課題対応的生徒指導とインクルーシブ教育の推進	○自己を見つめ価値に気づく指導とともに課題への迅速な対応と支援の充実
Ⅴ豊かな自分づくりの基礎となる道徳教育の推進	○道徳の時間を要として、各学習活動で実践

第１学年経営目標	第２学年経営目標	第３学年経営目標
○基礎基本的な生活や学習習慣をしっかり身につけ、中学校生活の基盤づくりに努める	○中堅学年として、様々な活動を通して、互いに切磋琢磨して、中学校生活の向上に努める	○最高学年として、強い意志と確かな目標を持って進路を選択し、実現に努める

地域連携スローガン　愛し　愛される　栗中目指して

保護者・家庭連携
- ○保護者に寄り添い悩みと喜びを共有
- ○自主的なＰＴＡ活動を通した連携
- ○積極的な情報発信と生徒の行事参加
- ○学校運営協議会での経営に係る熟議と判断

めざす教職員像
- ○子どもや保護者、地域と積極的につながる教職員
- ○自らの向上を図り、積極的に学び続ける教職員
- ○仲間の力を信じ、助けあい協働しあえる教職員

学校経営指針
- **(1)学校風土の継続性・安定性を確保する**
- **(2)ワークライフバランスを大切にし、「連携と分担」をさらに進め、多様な人材を生かし学校組織全体としての総合力を高める。**
- **(3)教職員同士のプラスの相互作用を促す職場風土をつくる。**
- **(4)教職員の持続的な成長を支える環境をつくる**

関係機関連携
- ○情報交換と、相互の強みと専門性を生かした多職種連携による協働。
- ○栗東中校区「子育て教育 Next」連携推進会議で一貫した取組を推進

「栗中サポーター」「栗中ブースターズクラブ」による学校支援